

苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 12 回 定例委員会
日 時	令和5年12月22日 自 15時00分 至 15時19分
場 所	第2庁舎2階北会議室
出席委員	教 育 長 福 原 功 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 齋 藤 智 子 委 員 岡 田 秀 樹 委 員 高 橋 憲 司
欠 席 委 員	
会議録署名委員	齋 藤 智 子 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 松 中 あや子
事務局職員	教 育 部 長 園 田 透 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 東 峰 秀 樹 教 育 部 参 事 桑 島 久 典 学 校 教 育 課 長 江 原 倫 代 総 務 企 画 課 長 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 主 事 松 中 あや子
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（福原教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（齋藤 智子委員）
3 会議録の承認
（福原教育長） 第11回定例教育委員会（令和5年11月20日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
-会議録どおり承認-
4 教育長の報告
（福原教育長） それでは、11月20日開催の第11回定例教育委員会以降の主な動きなどについて報告をさせていただきます。
はじめに、11月25日に、苫小牧美術館友の会（会長 佐藤郁子委員）から、美術博物館にモニュメントが寄贈され、感謝状を贈呈させていただきました。
苫小牧在住の彫刻家 田村純也氏製作のタイトルが「奏伝(ソウデン)～無意識に奏でる鼓動を伝え今、生命に成る時のかたち」という彫刻モニュメントでございます。美術博物館正面向かって右側に設置されておりますので、是非、ご覧いただきたいと思っております。改めて美術館友の会のご厚意と日頃のご協力に感謝を申し上げます。
同じく11月25日に、第75回苫小牧市民文化祭表彰式が行われました。この文化祭は市政が施行された昭和23年に始まった歴史ある文化の祭典で、コロナの影響

から4年ぶりにすべての行事が開催されました。子供から高齢の方まで幅広い年齢層の市民が、短歌、川柳、俳句、書道、絵手紙、詩吟等々に作品を披露されました。市長賞、教育長賞などを贈らせていただきましたが、本市の文化芸術の発展に引き続きお力添えをお願いし、ご挨拶をさせていただきました。

次に、11月27日から3日間の行程で「初等中等教職員国際交流事業中国教職員招聘プログラム」の訪問団がお越しになり、訪問先の清水小学校、開成中学校、美園小学校で授業の見学や教職員や子供たちとの交流などが行われましたが、今回の訪問により、教育を通じた新たな友好関係が築かれることを願っていることを、ご挨拶させていただきました。

次に、12月2日(土)に「第47回苫小牧市中学生主張発表大会」が開催され、各中学校の代表生徒が、それぞれに現代社会の現状を敏感に感じ取り、家庭や友人のこと、環境や国際社会、平等などをテーマに、限られた時間の中で自身の思いを主張される姿を見て聴いて、社会の一員としての自覚を感じ、大変頼もしく感じたところがございます。審査委員長を務められた佐藤委員から講評をいただき、最後に私からは、今回の経験は将来の財産になることを伝え、これからも広い視野を持って、それぞれの学校で活躍されることを期待すると挨拶をさせていただきました。改めて開催にあたり、中学校長会をはじめ、各学校の先生方、そのほか多くの関係者の皆様に感謝を申し上げます。

次に、12月7日から15日までの会期で、第4回市議会定例会が開かれました。一般質問には24名の議員から質問通告があり、その中で、教育関係では11名の議員が質問に立たれました。教育に関する一般質問では、不登校に関することや、部活動の地域移行について、PTA連合会からの要望などについて、質疑が交わされました。

部活動の地域移行につきましては、市教委とともに、学校、各競技の関係者、保護者の協力のもと、子供たちの活動機会の保障や教員の負担軽減のため、この地域移行を進めていく考えを答えたほか、PTA連合会からの要望に関する質問の中で、児童

実態調査票の記入について保護者の負担の軽減を求める要望については、改良は考えるが、年1回の記入であり、子供の学校や家庭での様子を把握することの重要性に理解を求めたところでございます。

また、今議会の文教経済委員会で、先月の教育委員会議で承認いただいた「苫小牧型部活動地域移行」ロードマップについてと、第5次苫小牧市子ども読書活動推進計画(案)について、議会に対し説明いたしました。

教育費の補正予算では、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、保護者の負担軽減を図るため、学校給食費4か月分（令和5年12月～令和6年3月）を支援する予算が可決したところでございます。

最後に、今日が年内最後の教育委員会でございます。なお、各小中学校は今日22日が終業式、来年1月15日が3学期の始業式となります。今年は猛暑による暑さ対策や今なお続くインフルエンザ、コロナによる学校閉鎖などで、学校運営では子供たちの健康管理に苦労が多かった年でありましたが、市制施行75周年、苫小牧港開港60周年のほか学校の周年記念式典など、周年事業が重なる年でもありました。

今年も残り10日ですが、今年も大変お世話になりました。皆様におかれましても健康管理に充分留意され、よい年末年始をお過ごしください。

報告は以上ですが、何かご質問等ございませんか。

(一同「なし」の声)

5 議 案

第1号 苫小牧市いじめ防止基本方針改定について

(教育部桑島参事) -苫小牧市いじめ防止基本方針改定案について説明-

<p>(福原教育長) 質疑に付します。何かございませんか。1点だけ私から。ちょうどタイムリーに札幌市であのような報道がありました。それをよそのことと思わないように。札幌市も同じような方針があるかと思えます。札幌のことを責めるとかでは無いのですが、明日は我が身という意味も含めて、何が欠けていたと思えますか。</p>
<p>(教育部桑島参事) 現場の職員、我々もそうですが、全国的にそのような報道があると、すぐにどきっとします。今朝もどきっとしながら見ていました。そのような中で、いろいろな報道があるかと思えますが、今、全国的にもいじめの認知数は非常に増えていると捉えられています。これは積極的認知に起因しての増加ということも、陰にはあると考えています。連絡だったり、相談だったり、今求められているSOSを出そう、私たちもいろいろなところに出かけていった際、私も先日、民生委員の方との懇談会に出席させていただいて、その中でも、ぜひ子供のSOS、隣の子供が困っていたら、「どうしたの」と声をかけて欲しいとお伝えしました。そういった地域や社会、学校から離れたところでもすべての人がそういったところに目を向けてもらいたいという思いがあります。学校の中だけでなく、社会全体での捉え方を大切に、他市のことを他人事と思わず、自分事として捉えていくというのが今後必要と思えます。そういったところでの教訓だったのかと、今回、捉えさせていただきました。</p>
<p>(福原教育長) ありがとうございます。ここで承認となりましたら、令和5年12月改定という表題のとおりとなります。ここからスタートだと思います。市教委はもとより、学校にも十分浸透するようなものにして欲しいと思えます。そのほか何かございませんか。</p>
<p>(一同「なし」の声)</p>
<p>(福原教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することによろしいでしょうか。</p>

(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは、議案第1号は原案どおり決定いたしました。

第2号 教職員の事故に関する処分内申について

(福原教育長) 次に、議案第2号についてですが、人事案件でございますことから、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会とし、本会議の日程の最後に審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは議案第2号を秘密会とすることに決定いたしました。

6 報告・協議

報告(1) 教育委員会職員の人事異動に係る協議について

(福原教育長) 報告第1号についてですが、人事案件でございますことから、教育委員会会議規則第21条の規定により秘密会としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(福原教育長) それでは報告第1号を秘密会とすることに決定いたしました。

(福原教育長) これより、先ほど秘密会と決定しました議案第2号及び報告第1号について審議をいたします。関係者以外は退席をお願いいたします。
(福原教育長) それでは、委員会を再開いたします。なお、議案第2号につきましては、原案どおり決定したことを申し添えます。
7 その他
(福原教育長) 次に、その他でございますが、事務局、委員の皆様を含めて、何かございますか。
(一同「なし」の声)
8 委員会閉会の宣言 (福原教育長)・・・15時19分